



## Newsletter No.83

2020年2月10日

発行 レイバーネット日本

〒173-0036 東京都板橋区向原 2-22-17-108

http://www.labornetjp.org

labor-staff@labornetjp.org

電話 03-3530-8588 FAX 03-3530-8578

# レイバーネット日本、満20年を迎える —これからどんな運動が必要なのだろうか—

「私たちは大量絶滅の始まりにいます。それなのにあなたたちが話しているのは、お金のことと、経済発展がいつまでも続くというおとぎ話ばかり。恥ずかしくないのでしょうか!」。2019年9月23日、16歳グレタさんの怒りの国連スピーチは世界に衝撃を与えました。金もうけが野放しの新自由主義時代が30年も続き、世界はいま「1%対99%」の超格差社会になりました。また気候変動は生態系の崩壊をもたらし、私たちは経済危機と環境危機の真っ只中にいます。2020年の新年早々には、トランプ大統領によるイラン司令官殺害事件が起き、世界に緊張が走りました。そして中国・武漢発の「新型コロナウイルス」の感染拡大とグローバルな危機が続いています。

いったい世界と日本はこれからどうなるのでしょうか。私たちは何ができ、どんな運動が必要なのでしょう。2001年2月に結成された「レイバーネット日本」はちょうど満20年を迎えます。そんな節目の総会の記念講演に、『未来への大分岐? 資本主義の終わりか、人間の終焉か?』の編著者である新進気鋭の経済学者、斎藤幸平さんを迎えることになりました。斎藤さんは著書で「環境危機は、資本主義の決定的問題点を、くっきりと見せてくれる。環境危機こそが、生産のあり方を大きく変え、ポストキャピタリズムへの道を切り拓く契機になりうる」と語り、また資本主義をのりこえ「自由、平等、連帯、民主主義」に価値を置く社会システムを実現するために、大きなスケールで徹底した思考が必要だと訴えています。総会では、斎藤さんの問題提起を受けて大ディスカッションができればと思います。ぜひみなさん、ご参加ください。

### ●レイバーネット2020 総会

3月7日(土) スペースたんぽぽ 午後1時開場  
第一部「総会」午後1時半-2時45分  
活動・会計・各部報告、ディスカッション

### <レイバーネットの活動を支えてください! 会費納入・カンパのお願い>

レイバーネットは満20年、なんとかやってきました。2018年春には財政危機がありました。緊急50万円カンパのおかげで一息つくことができました。しかし財政の厳しさは続いています。その後、レイバー映画祭・レイバーフェスタ・レイバーネットTVの事業を成功させてきただけでなく、『反戦川柳句集』『崖っぷちの時代と川柳』の冊子発行もできました。いま私たちが計画しているのはレイバーネットの活動を紹介する新冊子です。これまでに

レイバーネット2020総会・特別企画

## 未来への大分岐

—資本主義をこえる社会像へのアプローチ—

ゲスト=斎藤幸平 (大阪市立大学准教授)

- 3月7日(土) 午後3時~5時
- スペースたんぽぽ (JR水運橋10分)
- 千代田区三崎町2-6-2 ダイナミックビル4F
- 参加費 500円 \*なお第一部総会は13.30からです

第二部 記念講演 午後3時~5時  
テーマ「未来への大分岐—資本主義をこえる社会像へのアプローチ」  
ゲスト=斎藤幸平 (大阪市立大学准教授)  
聞き手・助言=柴田武男、白石孝  
参加費 一般 500円 (会員は無料)

### ●レイバーネットTV 今年もやります

#### 「マスコミがやらない、できない番組」

「マスコミがやらない、できないテーマ」を果敢に取り上げたきたレイバーネットTV。2019年秋は、第143号放送=日韓「ピープル to ピープル」でいこう、第144号放送=底なし沼「原発」は知らない! 東電刑事裁判「無罪判決」と関電マネー、145号放送=この「働き方」おかしくない? 一男ばかり「事業主」の現実、第146号放送=本で振

&lt;2ページ下段へ続く&gt;

『文化のないたたかいなんてありえない! レイバーネット』(2009年)を発売しましたが、すでに在庫切れになっています。発足20年を迎えた今年、新たな活動紹介の冊子を作りたいと思っています。それには安定した財政が必要です。会員の皆さん! 会費の納入(できれば前納)とカンパにご協力いただければ幸いです。会費の納入状況は封筒の宛名のところをご覧ください。なお送金は同封の振替用紙をご利用ください。(事務局)

# 感動と笑いと怒りと

## レイバーフェスタ 2019 に 200 人が集う



12月21日(土)田町交通ビル6Fホールのレイバーフェスタ2019は、午前の川柳発表、映画『東京千潟』上映と村上浩康監督トークから、午後の音楽・寸劇・短編映像・3分ビデオまで、感動と笑いと怒りの表現に満ちた充実した内容になった。参加者は200人で遠くは札幌からの参加者もいた。「世界の闘いの歌」で初めて出演したアリソン・オバオンさんの歌声は聴衆を魅了した。3曲の歌は労働・平和・祖国フィリピンを歌ったものだった。

非正規労働者自身による寸劇「メトロコマース版・女三人吉三(おんなさんにんきちさ)」は、爆笑と差別への怒りを引き起こした。ニッポンの今《映像+トーク》『関西生コン弾圧事件』では、上映後、小谷野毅さんが現在進行する凄まじい組合弾圧の実態を語った。『がんを育てた男・その後』で登壇したのは木下昌明さんと山口正紀さん。がんに向き合いどう生きていったらいいのか。医者まかせにせず「ものいう患者」になることの大切さを訴えていた。恒例の3分ビデオは17本一挙上映で、フェスタの盛り上がりも最高潮に達した。最後に上映された3分ビデオ『帰れる場所』(堀切さとみ)は高い評価を受けたが、2020年に一部避難解除になる双葉町の行く末を問うものだった。

なおフェスタ賛同は69団体個人から寄せられた。財政的にも若干の黒字を計上することができた。協力していただいた方に感謝したい。

\*以下、川柳・3分ビデオの入賞者紹介

### ★川柳入選句 (66人・115句が応募した)

#### ・特選1句

昭和史のまんま沖縄盾にされ(すなふきん)

#### ・入選4句

カンデンか金にしびれた男たち(いりたまご)

百年を生きる答えが見つからず(カラスの行水)

座り込むジュゴンの無念抱きしめて(すなふきん)

アフガンを緑に変えて哲は逝く(わかち愛)

#### ・高鶴礼子選3句

知りません残ってません分かりません(奥徒)

座り込むジュゴンの無念抱きしめて(すなふきん)



もういいかい世襲議員のまあだだよ(雲がくれ)

### ★3分ビデオ賞

・村上浩康賞=認定法人アニマルライツセンター  
北穂さゆり「Don't leave me」

・メトロコマース賞=

斉藤和子「まだ終わっていないパート2～安定ヨウ素剤を知っていますか?」

・東海林智賞=堀切さとみ「帰れる場所」

・山口正紀賞=堀切さとみ「帰れる場所」

<1ページから続く>

りかえる2019年一フェイク言論をあばく、などの番組を放送した。とくに嫌韓報道一色のなかで日韓市民の連帯による平和の道を訴え、反響があった。

2020年前期の放送予定は、第3水曜日の3/18、4/15、5/20、6/17、7/15の計5回。1月8日の拡大事務局会議では、企画についてブレイクストリングで話し合った。一番議論で盛り上がったのはゴーンで浮き彫りになった日本の中世といわれている刑事司法のこと。有罪率99%だけでなく長期勾留・人質司法・異常な取り調べなどいろいろあるが、関西生コン弾圧事件もまさにこの構造の中で行われている。それをつなげる形でぜひ番組化したい。

それからいよいよ7月に開催されるオリンピック。その問題点がどんどん出ているが「おことわりTV」の決定版を6月くらいにやりたい。ほかに、中東イラン情勢、3.11フクシマ、羽田新飛行ルート問題、介護ヘルパーの提訴、気候変動問題、Me Too・マタハラ裁判・Ku Tooなどの女性問題、ネオニコチノイド系農薬問題、教員「変形労働時間制」などの話が出て活発に意見交換をした。

レイバーネットTVはつくるのは会員のみなさん。あなたもスタッフに加わりませんか。

## ＜各プロジェクト活動報告＞

### ●シネクラブ：『蟹の惑星』村上監督も参加



レイバーシネクラブでは昨年、八回の定例会を行った。上映作品にかかわる人が来てくれると、討論は一層熱を帯びる。『水俣一揆』では元・水俣相思社職員の加藤宣子さん、『人らしく生きよう』はビデオプレスの松原明さんと佐々木有美さん、『新聞記者』は元読売新聞の山口正紀さんや現役の若手記者が参加し、大いに盛り上がった。今年最初の定例会は『蟹の惑星』。レイバーフェスタ 2019 で大好評だった『東京干潟』と同じ場所を舞台に、同時進行で撮影したというこの作品。監督の村上浩康さんが、ぞくぞくするような取材秘話を聞かせてくれた。「こんなに蟹ばかり出てくる映画なんて、誰が観るんだろうと思った」と監督は言うが、集まった20人はすっかり蟹たちの虜に。「子どもたちに見せたい」という声もあったが、「毎日が新しいことの発見」という83歳の蟹研究者、吉田さんに刺激を受けた人も多いはず。「はじめからテーマがあったわけではない。ドキュメンタリーを撮っていると、いろんなことに向き合うようになる」と語った村上監督。蟹たち、吉田さん、村上監督から、たくさんのお話を教わった珠玉の時間だった。(堀切さとみ)  
→次回は3月28日(土) 18時、郵政共同センター。

### ●ブッククラブ：本のもたらす広がりや深さ

レイバーブッククラブをはじめたのは、一昨年(2017年)7月でした。本一冊をめぐる討論に、思いもよらない発見があり、深い交流が生まれることを毎回実感します。昨年11月例会『人間の経済』(宇沢弘文)では新人三人が加わり、今年最初の会『小国主義』(田中彰)は討論後の懇親会が、韓国に留学する若い人の壮行会になりました。本のもたらす広がりや深さははかりしれない気がします。他方「週刊 本の発見」も四年目(144回)に入り、今年は筆者の交流会を開きたいと思っています。ということで、次回ブッククラブのご案内です。次回は、数えて21回目。とりあげるのは直木賞受賞小説『熱源』(川越宗一)です。樺太アイヌの闘いと冒険を描く、「帝国主義下の民族同化政策に決然と異を唱えた歴史小説」(斎藤美奈子『東京新聞』)とのこと。どうぞご参加ください。(志真秀弘)

→次回は3月20日(休) 14時～16時 神保町・ブックカフェ二十世紀

### ●川柳班：『崖っぷちの時代と川柳』が大好評

2019年の12月に、レイバーネット川柳班では『反戦川柳句集「戦争したくない」を贈ります』を送り出しました。それを受けての5月のシンポジウムで、高鶴礼子さんはじめ句集に登場した4人の方の出席のもと、川柳をキーワードにして川柳そのものや戦争と川柳についても深く学ぶ機会となりました。素晴らしい取り組みや、ご意見、示唆を皆さんと共有したいと報告集『崖っぷちの時代と川柳』を昨年12月に出版しました。これは、句集を超えるとも劣らない内容で、私たち川柳班が自信をもってお手元にお届けいたします。大変好評で、印刷した500部がほぼなくなりました。川柳というと、ただおかしかったり、滑稽だだっさりと思っっている方もいますが、実はこんな鋭く、懐の深い短詩の世界はないと思います。そればかりか、世の中に起こっているすべてのことをたった17音字に託して表すことができます。・・・と、断言するには、私は未熟ですが、川柳を作ったことのない方も一緒に、この本に登場する先達たちに学びながら、投句から参加していただけたらとてもうれしいです。(笠原真弓)

### ●ドキュメンタリー映画『アリ地獄天国』名古屋・大阪・横浜など全国に広がる



昨年のレイバー映画祭で初公開した『アリ地獄天国』。山形国際ドキュメンタリー映画祭での公式上映に続き、お正月映画として名古屋・シネマスコールでの劇場公開が急遽始まりました。初日に舞台換

拶に伺いましたが、50席の会場が満席。補助いすも用意されました。満席の劇場客席後方で、一人地べたに座ってながめた『アリ地獄天国』は、感慨深いものがありました(1/10終了。写真=初日の劇場前)。

3/21(土)から大阪・シアターセブンにて、4/4(土)から横浜・シネマリンでの公開が決定。上映館はまだ増える予定です。また、3/28(土)29(日)に開催される、大倉山ドキュメンタリー映画祭での上映も決定しました。地域にミニシアター系の映画館のない地区にお住まいの方には、自主上映等も受け付けております。条件等はお相談ください。製作費カンパをいただいた方、レイバーネット日本会員には低価格での貸出をさせていただきます。(土屋トカチ)

<https://www.ari2591059.com/> (映画「アリ地獄天国」ウェブ)

## 新会員紹介

### ●ブレヒトがナチズムとどう闘ったか 内藤洋子

マスメディアの取り上げない場で、理不尽な権力と闘っている小さな声も拾い上げて報道する、レイバーネットの役割に期待しています。情報氾濫の中でもみ消されそうな真実をどう守り、伝え広めていくのか、困難ですが重要な仕事です。昨今の日本の政治状況を見ると、ファシズムの近づく足音が大きくなっているような不安を覚えます。国の根幹に関わる重要法案を強行採決で押し切る権力乱用、議論の軽視、欺瞞や嘘も方便の横行する政治は、徹底した言論圧殺を行ったナチズム支配の時代を想起させます。[週刊 本の発見]で1月に取り上げていただいた拙著『ブレヒトの詩—しなやかに鋭く時代を穿つ』は、言葉のみを武器にブレヒトがナチズムとどう闘ったかを明らかにすべく書いたものです。お役に立てれば幸いです。『ブレヒトの詩』著者)

### ●「宇宙行政と利権」を知らせたい 上田貴亮

岡山県北部に在住しています、上田貴亮（うえだ たかあき）と申します。「宇宙行政と利権」について関心を持って調べています。デュアル・ユースによって、政府は産官学と軍事との一体化を推進しており、宇宙行政、宇宙産業は、その利権を軍事技術（安全保障）の秘匿性と相俟って、秘密裏に進めています。その危険性と利権の独占性とは、新自由主義と呼ばれる資本主義体制の縮図ともいえる構造的なものです。サイバー分野と並んで熾烈な軍拡競争が、宇宙開発分野で行われています。日本も無縁でないばかりでなく、この両分野においてデュアル・ユースの名の下、極めて積極的に軍事的技術に転用可能な技術の開発を熱心に行っています。その実態について調査し、明るみに出すことで、憲法9条に反する軍事的な紛争解決、つまり戦争、戦闘に直接、間接的に関わる技術開発が国民の租税負担によって、あるいは民間資本によるいわゆる「死の商人」である武器商人たちによって開発され、販売される現状（昨年は武器見本市が開催されました）について知らせたいと思っています。

### ●「政府は嘘をつく」ことを知った 相沢由美子

はじめまして！相沢由美子です。政治、社会の問題にはまるで関心もなくぼーっと生きてきました。原発事故が起きてからは政府は嘘をつく、大手メディアも隠蔽することを初めて知ったおめでたい人間でした。そんな私が初めてデモに通うようになり、知れば知るほど怖い世界に生きてきたことに衝撃を受けました。清瀬市という埼玉県との境

にある小さな町で洋服屋を細々と続けています。福島県双葉町の町民が埼玉県加須市の騎西高校に避難生活をしていた時に炊き出しのボランティアに行ったのが、きっかけで堀切さとみさんを知り『原発の町を追われて』の上映会をして来ました。それからレイバーネットのドキュメンタリー映画やテレビを見るようになりたくさんのことを学びました。韓国ドラマ好きが高じて韓国語を勉強中です。あらゆる差別に抗い、だれもが安心して暮らせる社会になることを願っています。アベが嫌い。ソングンホ、山城博治さんが好き。最近、1番嬉しかったことは昨年11月にパルク自由学校主催の沖縄スタディツアーに参加した時の最年少参加者であった女子学生が、ツアーに刺激を受け、大学生による沖縄スタディツアーを企画する団体を立ち上げたことです。これからもレイバーネットさんから刺激を受けて学びたいです。

### ●「きょうとユニオン」で活動 笠井弘子

はじめまして、きょうとユニオンの笠井弘子です。きょうとユニオンは1988年発足の、京都地域合同労働組合です。中小零細企業で働く人たちや、パートタイム労働者など、「職場に組合がない」人たちが、一人でも加入できる労働組合として発足しました。発足後30年を経過しましたが、労働環境は厳しい状態が未だ続いています。相談の内容や仕事の内容は時代とともに変化してきましたが、「まともな労働環境、まっとうな賃金、安心して生きていける社会」はいつも求められています。多くの方々の知見に学び、交流を深めたいと考えています。

### ●写真集『キャンドル革命』—韓国民主化を実現した100万キャンドル



2016年冬～17年春、韓国で何が起こったのか。日本ではあまり知られていないが、いちどきに100万人以上、最大時230万人が集まり、政権交代を実現した直接民主主義運動が、最も近い国、韓国で起こっていた。それも、流血も逮捕者もないというおおよそ信じられない市民運動だった。それを当事者が写真と解説で記録したのが本書だ。韓国では17年に発刊、大統領府にも置かれている。2018年3月拙著『ソウルの市民民主主義』出版後、「ハンギョレ」新聞インタビュー記事が縁で繋がり、1年半をかけて、この度「コモンズ」から日本版出版となった。1919年3月1日独立宣言運動から100年をかけて民主化を実現した韓国の実相が、写真と解説を通して理解できる。今こそ、日本社会が読むべき本ではないか。コモンズ発行、3,400円+税。（白石孝）

2016年冬～17年春、韓国で何が起こったのか。日本ではあまり知られていないが、いちどきに100万人以上、最大時230万人が集まり、政権交代を実現した直接民主主義運動が、最も近い国、韓国で起こっていた。それも、流血も逮捕者もないというおおよそ信じられない市民運動だった。それを当事者が写真と解説で記録したのが本書だ。韓国では17年に発刊、大統領府にも置かれている。2018年3月拙著『ソウルの市民民主主義』出版後、「ハンギョレ」新聞インタビュー記事が縁で繋がり、1年半をかけて、この度「コモンズ」から日本版出版となった。1919年3月1日独立宣言運動から100年をかけて民主化を実現した韓国の実相が、写真と解説を通して理解できる。今こそ、日本社会が読むべき本ではないか。コモンズ発行、3,400円+税。（白石孝）

## レイバーネット日本の会員になりませんか

現会員数 570名

ウェブアクセス 1日 6,000

会員になれば、自分でニュースやイベント、お知らせを提供できます。レイバーネット日本は組合や個人が全国にアピールできる絶好の場所です。

年会費 3,000円

(B会員 = 5,000円 通常 + TVサポート)

郵便振替 00150-2-607244 レイバーネット日本

銀行口座 きらぼし銀行 小竹向原出張所

普通 5002960

入会申込用アドレス apply@labornet.jp.org

電話 03-3530-8588 ファクス 03-3530-8578